

福田たえみ

医療現場20年
いのちを守る! 暮らしを守る!



臨床検査技師

- 昭和42年東京生まれ●世田谷区立砧中学校卒業・都立新宿高等学校卒業・杏林大学卒業
- 東京女子医科大学病院20年勤務●玉川在住●平成23年初当選・現在2期目
- 現在、監査委員、区民生活常任委員会委員、オリンピックパラリンピック・環境対策等特別委員会委員

4年間で(平成26~29年度) 福祉の充実は、税金の無駄を無くしてこそ 21億4,054万円もの削減効果!

世田谷区の最大の資産である公共施設に着目!

実現しました! & 進行中

◆いのちを守る 医療!

- 胃がん内視鏡検査導入
50歳以上の区民の方
自己負担 1,500円
- 胃がんリスク検診(ABC検診)を導入
40,45,50,60,70歳の区民の方
自己負担 1,000円
- がん先進医療費利子補給制度の創設



◆まちを守る 防災・安全!

- 水害・土砂災害一元化ハザードマップを整備
- 通学路に「ゾーン30(速度30キロ規制)」を導入(拡充中!)
- 二子玉川駅周辺における駐輪場を増設
- 「(仮称)二子玉川複合施設」が開設



(2019年7月
開設予定)

◆暮らしを守る 福祉!

- 高齢者見守りステッカー導入で、緊急時連絡体制を整備
65歳以上の要介護1以上の認定を受けてる方
申し込み: 03-5432-1010
- 発達障害者学習支援環境整備



歳出削減のための福田たえみの取組み

- 平成24年3月予算特別委員会
効率的な公共施設の維持管理の必要性を訴え、**公共施設白書の作成**を提案



すべては議会質問から始まった!

- 平成25年9月 **実現**
世田谷区は、公共施設白書を作成。
施設運営の現状が把握できるようになりました。



- 平成26年 **実現**
公共施設マネジメント推進課を新設。
縦割り管理から横断管理へと移行。

- 平成30年 **実現**
新公会計制度の導入
財政の見える化がスタート。
「新公会計制度導入・財務会計システム」稼働により1円たりとも無駄にしない財政のしくみ作りが本格的に始まりました!





公明党世田谷区議団の提案が平成31年度の予算案に反映!

実現 区立全小中学校体育館へエアコン設置

酷暑でももう大丈夫!!



2018年11月2日、公明党世田谷区議団は保坂のぶと世田谷区長に対し、「区立全小中学校体育館へのエアコン設置」を都の補助を活用して早急に取り組むよう求めました。

その結果、世田谷区は30年度に補正予算に一部計上し、さらに31年度予算案へ盛り込まれました。区立全小中学校90校の体育館へのエアコン設置が実現へ!

教育費の負担軽減。学校給食費の無償化へ!

平成29年第3回定例会より学校給食費の無償化の議論を深め、財源を確保して一定の所得制限を定めて実施するように求めてきました。負担軽減のために、来年度4月の実施に踏み切ることを求めました。

(平成30年第4回定例会)

➡平成31年度予算

給食費の費目については、年収約760万円までを対象とする。



暮らしを守る「豪雨対策」を進めていきます!

今年度から4年間の「世田谷区豪雨対策行動計画」が示されました。強化工リアを新たに指定して、公園や学校などの公共施設への雨水貯留施設や、道路下への埋設施設等を設置するなど、流域対策を着実に進めることを求めました。(平成30年第4回定例会)

➡平成31年度予算

・道路、公園、学校等への雨水浸透ます、雨水貯留浸透施設等の設置 ・仙川、野川の河川整備など

実績 ①喜多見駅前の放置自転車を改善!

改善前



改善後

「(仮称)認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定に向けた準備予算

認知症になっても安心して住み続けられる世田谷の構築のため、認知症の方が起こされた事故の救済との観点から神戸市や大和市が条例化して進めている「給付金制度」と「賠償責任保険制度」を世田谷区においても推進することを求めました。(平成30年第4回定例会)

➡平成31年度予算

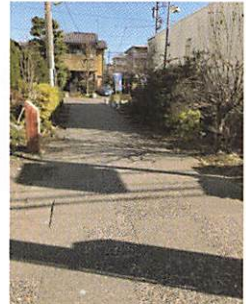
「(仮称)認知症施策推進条例」制定に向けた準備

実績 ②二子玉川の放置自転車を改善!

改善前



改善後



活動日記



6月 児童養護施設



8月 車椅子バスケット体験



11月 水害対策セミナーにて